

授業科目名	臨床看護の実践	担当者	村岡 和美 吉富 和子
単位	1単位		山口 佳絵 大村 達也
時間数	30時間	学年	2年次
授業形態	講義・演習	開講時期	後期
授業の到達目標	1. 臨床で起こりうる状況や場を設定した事例を通して、主体的に学習できる。 2. 既習の知識を統合し状況判断能力や問題解決能力を身につける。		
授業の概要	<事例提示・PBL導入> 1. 事例の患者理解 ・解剖生理学・病理学 2. 事例の看護展開 計画立案 ・看護過程展開技術 ・臨床看護総論 3. 看護計画に沿って必要な生活援助技術、診療補助技術の抽出 4. 生活援助技術・診療補助技術の実践 ・コミュニケーション技術 ・フィジカルアセスメント ・医療安全 ・記録・報告 ・生活援助技術 ・診療補助技術 4. 看護実践能力の評価 6. ふり返りと自己課題の明確化		
授業計画	1. オリエンテーション 2. 学力試験 3. 情報収集・アセスメント 4. 看護問題の明確化・看護計画立案 5. 看護計画の実施 6. 看護記録 7. リフレクション		
テキスト			
評価の方法・基準	小テスト レポート 技術テスト		